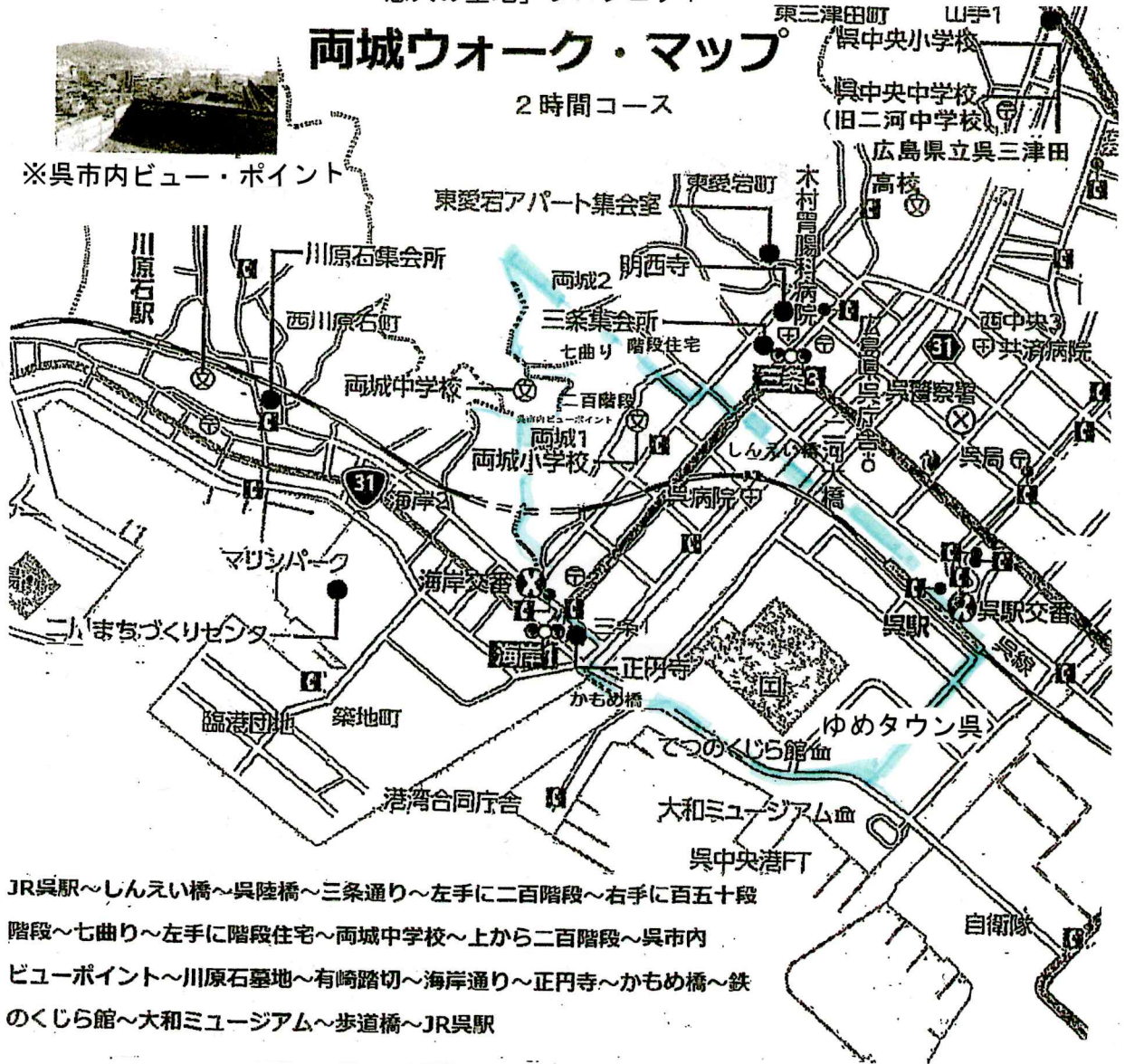


両城ウォーク・マップ

2時間コース



※呉市内ビュー・ポイント



JR呉駅～しんえい橋～呉陸橋～三条通り～左手に二百階段～右手に百五十階
 階段～七曲り～左手に階段住宅～両城中学校～上から二百階段～呉市内
 ビューポイント～川原石墓地～有崎踏切～海岸通り～正円寺～かもめ橋～鉄
 のくじら館～大和ミュージアム～歩道橋～JR呉駅

ひとくち解説

- JR呉駅 1903年(明治36年)12月27日、官設鉄道の海田市駅～呉駅間開業により、その終着駅として設置。1日平均乗車人員約1万人。
- しんえい橋 1907年、平成11年かけ替え。平成12年度美しい街づくり賞受賞。
- 呉陸橋 完成したのは昭和28年12月。戦時中の昭和17年に海軍のお声掛けで着工したが、終戦で工事中断。12年越しに日の目を見た。JR呉線を跨いだ跨線橋で、長さ320m、幅15m、高さ5mの大きな橋。かつてはこの橋の上を路面電車が走っていた。
- 三条通り 「三条」は「三城」とも書き、その名の由来は、隣の「三津田」と「両城」から一文字ずつとって「三城」となったとも言われている。
- 左手に二百階段 映画『海猿』のロケが行われた。
- 右手に百五十階段 階段住宅にある階段。
- 七曲り 急な斜面なのでこのような道がつけられた。戦前、呉工廠へ出勤する写真も残されている。
- 左手に階段住宅 昭和初期に民間で開発された住宅団地。平地の少ない呉では住宅の適地が少なく、海軍関係者の住宅需要を前提に、崖のような急傾斜地も宅地化された。特に両城エリアには、みごとな石垣のうえに建てられた住宅がまぎらわしく残っている。これらは和風の建物と洋館をつなぎあわせた、当時流行した形のものもあり、戦災を免れ今なお住時のたたずまいを伝えている。
- 両城中学校 多彩な人材を輩出。
- 上から二百階段 両城小学校裏に230段延びる急な階段。映画『海猿』のロケ地の一つで、海猿たちがウェットスーツに酸素ボンベを背負って駆け上がる訓練の様子が撮影された。登り切った階段上からの呉市街の眺めは抜群。
- 呉市内ビューポイント 「恋人の聖地」にもしたい呉港を一望できる風景が広がる。
- 川原石墓地 正しくは呉市営「二川」(ふたかわ)墓地
- 有崎踏切 有崎山、或は 有崎城址を見上げる踏切
- 海岸通り 大正後期から昭和初期に海岸通りの埋立地に魚類、青物問屋が設立され繁栄した。
- 正円寺 浄土真宗本願寺派
- かもめ橋 1971年(昭和46年)
旧かもめ橋く歩道> 1953年(昭和28年)
- 鉄のくじら館 海上自衛隊呉史料館(JMSDF Kure Museum)は、呉市にある海上自衛隊の広報を目的とした施設で、「てつのくじら館」は愛称。
2007年4月5日より一般公開されていて、入館料は無料。
- 大和ミュージアム 呉市海事歴史科学館。愛称が大和ミュージアム(やまとミュージアム)で正式名称よりも愛称が広く定着している。
- 歩道橋 ゆめタウン呉の2階からJR呉駅へ。
- JR呉駅 呉市には大日本帝国海軍呉海軍工廠(現ジャパン マリンユナイテッド 呉工場)があり、戦艦大和が建造されたことにちなんで、2013年7月1日より接近メロディが「宇宙戦艦ヤマト」のオープニングテーマに変更された。1番乗り場が歌い出し部分、2・3番乗り場が前奏部分を使用している。

